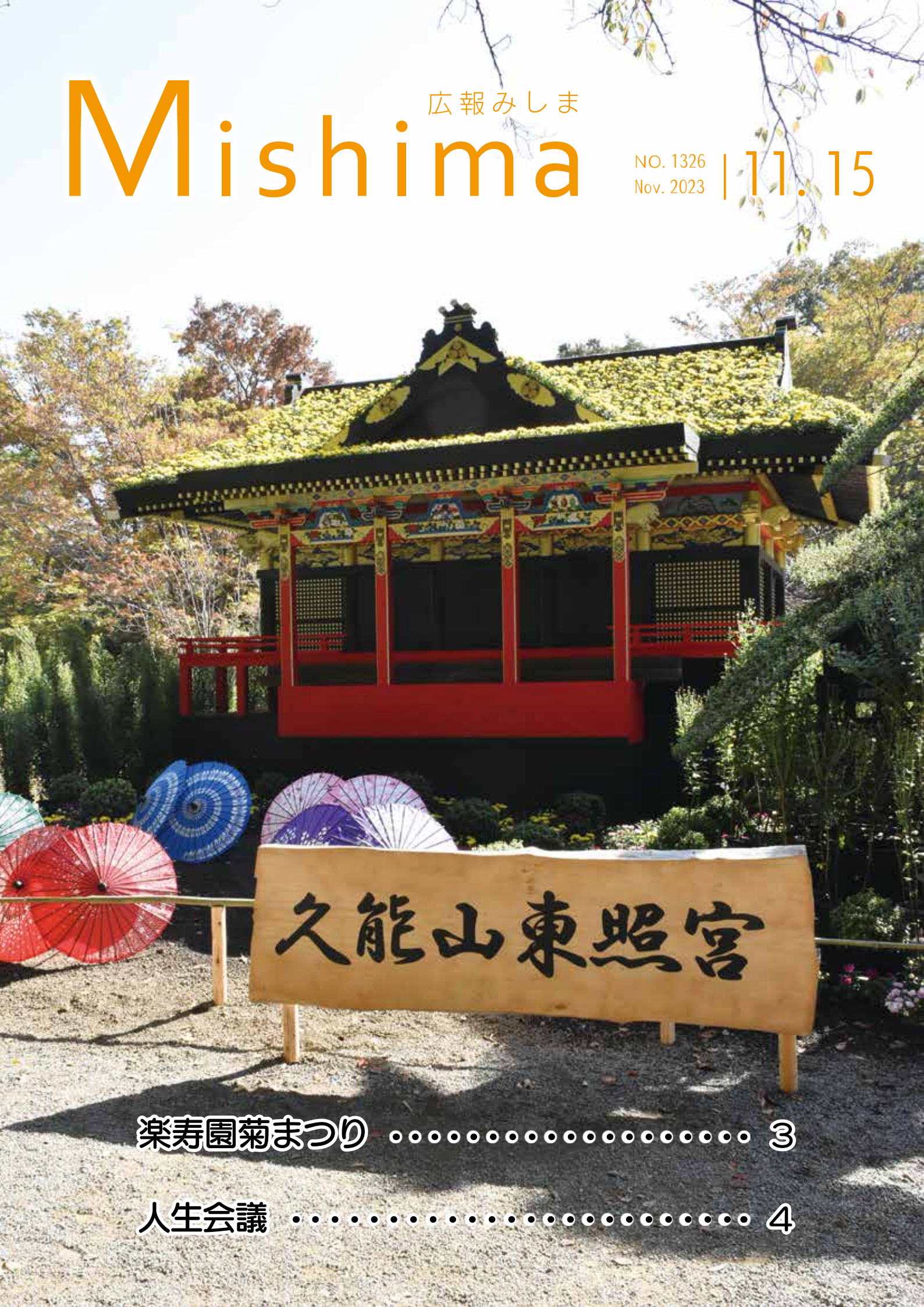


Mishima

広報みしま

NO. 1326
Nov. 2023

| 11. 15



楽寿園菊まつり 3

人生会議 4

三島市在住または出身で、夢に向かって活動する人、専門分野で活躍した人を紹介します。

No.003

杉田 ^{たける} 健さん

— 日本大学国際関係学部
4年生 —



— Profile — 三島市出身・在住。佐野小在学時はノースタイガース、北上中在学時は三島リトルシニアに所属。日大三島高校、日本大学国際関係学部へ進学し、現在、4年生。投手。身長189センチ、最速152キロを誇る。

プロ野球 広島カープから育成1位指名

先月開かれたプロ野球の新人選手選択会議（ドラフト会議）で、広島東洋カープから育成1位指名を受けた杉田さん。

大学に入ってからヒジの手術をし、その後のリハビリ期間と合わせて約1年半、試合で投げることができず、苦しい日々が続いたそうです。

今年の静岡学生野球リーグ（秋季）でトータル35回を投げてわずか1失点と好成績を収め、チームの5季ぶりの優勝に貢献し、最優秀投手賞も獲得しました。

プロ野球からの指名を受けたとき、毎日、練習後の食事を用意してくれた祖母の喜ぶ顔が目に見えたという杉田さん。「ケガをしてきた中でもずっと自分なりに努力を続けてきました。それまでの努力が最後の最後に実ったと感じています。」

今後の目標は、まずは支配下登録選手になることを目指し、「自分が投げることによって、球場の雰囲気を変えられるような選手、一人でファンを魅了できるような選手になりたい。」と語りました。

三島の子どもたちに向け、「自分のように、中学、高校であまり活躍できなかった選手でも、あきらめずに練習をすれば、プロへ行くこともできます。小さい頃、花が咲かなくても自分を信じて練習していれば大きな夢が叶うということを信じてこれからも頑張ってください。」と話していました。



COVER PHOTO

表紙

今年の菊まつりでは、1/3 スケールで建築された「久能山東照宮」が色とりどりの菊の花で彩られています。



広報みしまをスマホでも！
無料アプリ「マチイロ」から！▶



CONTENTS

目次

- 2 三島の人
- 3 楽寿園菊まつり
- 4 人生会議
- 7 すべての人が暮らしやすい共生社会を目指して
- 8 みしま情報便（information）
しずおか市町対抗駅伝市代表チームの紹介 / 市公式LINE 設定サポート / 観光地域づくりシンポジウム / おもちゃバザー
- 10 お知らせアラカルト
- 13 図書館からのお知らせ / これぞ自治会・町内会
- 14 フォトマイタウン
- 16 みしま思い出写真館

▶▶次回発行は12月1日号

楽寿園 第71回 菊まつり

問合せ 楽寿園 ☎975・2570

11月30日(木)
まで開催中！

※今年のテーマは「久能山東照宮」です

◆ 菊の無料配布 ◆



今年の菊まつりで使用したスプレー菊を配布します。
時12月3日(日)午前9時から※なくなり次第終了
場楽寿園駅前口事務所前広場
 ※持ち帰り用の袋を持参してください。
問楽寿園 ☎ 975・2570



◆ 11月18日(土)～26日(日)の楽寿園イベント ◆

おにぎりが好き5

時11月18日(土)午前10時～午後4時

内売り切れゴメンの絶品おにぎりなどのフードと、クラフト雑貨などのこだわりマルシェ

ル ア ナ マ ル シ ェ
LUANA MARCHE

時11月19日(日)午前10時～午後4時

内お菓子撒きや大道芸、タヒチアンダンスなど充実のステージと、フードや雑貨の大人気マルシェ。



三島フードフェスティバル& 愛と平和の梅御殿 (入園無料)

時11月23日(木・祝)午前10時～午後3時30分

内目玉企画「ご当地コロッケコーナー」や梅御殿でも雑貨販売などの出店があります。

※当日のみ入園無料

三島ぎょうざまつり

時11月25日(土)～26日(日)午前10時～午後4時

内毎年恒例の三島ぎょうざまつり。今年も豪華コラボレーションで盛り上げます。

コラボ企画

▶ 25日(土)「おとらくえん」

地元シンガーやアイドルなどの音楽イベント

▶ 26日(日)「子ども秋まつり」

恒例の大人気子どもイベント

人生会議

「もしものこと」を考えたことはありますか？
心の余裕がある時に、じっくりと考える時間を持ち、
あなたの考えを大切な人に伝えてみませんか？

思いがけない事故や病気によって、だれにでも「もしものとき」が突然訪れる可能性があります。命の危険が迫ったとき、約70%の人が、医療やケアの方法などを自分で決めたり、自分がどうしたいのかを周りの人に伝えることができなくなると言われています。

今、あなた自身の言葉で伝えられるうちに『人生会議』を行うことで思いが伝わり、同時に、ご家族をはじめ、大切な人の心の負担も減らすことができるかもしれません。

市では、医療や介護が必要になった時、住み慣れたまちや自宅での生活を支える取り組みとして、平成27年度から在宅医療と介護を一体的に提供する地域づくりを進めています。

「はい」「どのように」過ごしたいのか、元気なうちから考えてみませんか？



問合せ：地域包括ケア推進課
☎983・2689

理想

人生の最終段階において医療・療養を受けたい場所

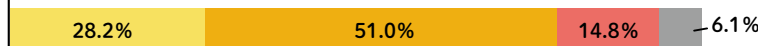
①末期がんで、食事や呼吸が不自由であるが、痛みはなく、意識や判断力は健康な時と同様の場合



②重度の心臓病で、身の回りの手助けが必要であるが、意識や判断力は健康なときと同様の場合



③認知症が進行し、身の回りの手助けが必要で、かなり衰弱が進んできた場合



【 医療機関 介護施設 自宅 無回答 】



平成29年「人生の最終段階における医療に関する意識調査」(厚生労働省)では、自身の状況を①②③(左図)のように想定した場合、医療・療養を受けたい希望の場所について、それぞれの調査結果が出ています。

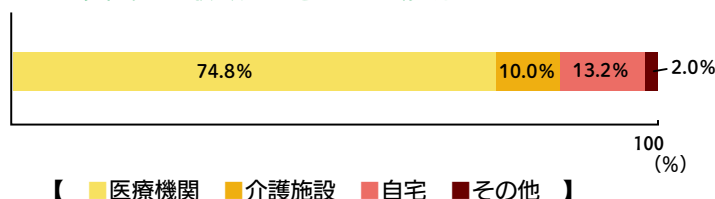
在宅看取りの理想と現実

「人生の最期を過ごしたい場所」

※グラフの集計は、小数第2位を四捨五入してあるため、数値の合計が100%ちょうどにならない場合があります。

現実

実際に最期を迎えた場所



【 医療機関 介護施設 自宅 その他 】

平成29年「人口動態調査」(厚生労働省)で実際に亡くなった場所としておよそ75%を占めたのが「医療機関」でした。



「自宅」や「介護施設」で最期を過ごしたいと思う人が50%前後～65%いる中で、実際に最期を迎えたのは23%ほど

始めてみませんか？

人生会議

アドバンス・ケア・プランニング
Advance Care Planning

人生会議(ACP)

とは、もしものときのため、本人が望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療・ケアチームなどと繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。

あなたの思いを大切に、それに沿った話し合いをしてくれるのは誰か、慎重に考えてみましょう。それは、きょうだいや成人したあなたのお子さんかもしれませんし、信頼できる友人かもしれません。

一人だけではなく、複数の人となることもあるでしょう。人の思いはそれぞれ違い、変化します。全てに共感できなくても、思いを共有することが大切です。



何を話せばいい？

人生会議に決まった議題はありません。人生会議の目的は、あなたや、あなたの大切な人の『かけがえのない人生を豊かにすること』です。

自分の人生にとって「大切なこと」、最期にいたって「あなたが望むこと」などについて考え、伝えてみましょう。

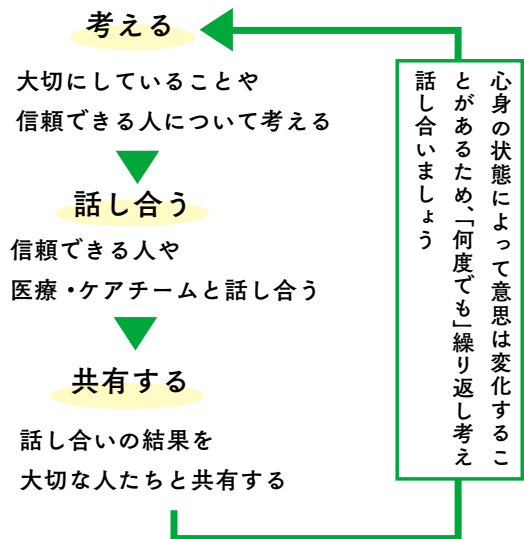
例えば・・・
こんなことを話してみましょう！

- そばにいたい人のこと
- 少しでも長く生きること
- 好きなことをしたい
- 家族が困らないようにしたい
- 痛みや苦しみがいないこと

人生会議については
こちら(厚労省HP)▶



話し合いの進め方は？



いつ 始める？

第1段階 準備が整っているすべての人

もしもの時の代弁者を本人が選び、大切にしていること(価値)を話し合う

第2段階 人生の最終段階を自分のこととして考える時期にある人

心の準備状態を確かめたくて、ご自身の病気の状態に合わせて医療・ケアの目標や具体的な内容について話し合う

自分のために
大切な人のために

書き留めておきましょう

『看取りガイド』

人がどのように最期の時を迎えるかを知るとともに、日ごろどのような準備や心構えが必要かをまとめた冊子です。

家族や大切な人と話し合った「人生会議」の内容を記録するためのページもあります。

配布場所：地域包括支援センター三島
(市役所本館1階)





三島市の取り組み

中学生の地域医療講座

将来を担う中学生が祖父母のこれらの人生を想像し、その思いを共有するきっかけとなるよう、多くの方を自宅で看取っている医師による「看取りに関する出前講座」を開催しています。中学生が祖父母・両親、いづれくる自分のこれからの人生を想像し、思いを共有、自宅などで語るきっかけになっています。

地域で暮らし続けるために 人生の最期を想像する

～参加した生徒の感想～

「早めに自分はどうしたいかを言っておいて、家族に支えられながら元気に楽しい一生を送りたいと思いました。」

(中学1年生)

「後から自分が弱って周囲の人に負担をかけたくないから、生きているうちに『人生会議』をした方が良くと思いました。」

(中学3年生)

「どういう最期の迎え方をしたいのか記しておくことが、大切ななと思いました。」

(中学3年生)

支えます、あなたの思い、ご相談ください

三島市医療介護連携センター

杉山在宅医療コーディネーターからのメッセージ

在宅療養ができる体制づくりの手伝いや、医師の紹介など、個々の相談内容に合わせたアドバイスを行っています。当センターへの相談がきっかけで在宅療養ができた方の家族から、「ここに相談に来てよかった」と嬉しい声をいただくことがあります。家族を在宅で診たい気持ちがあってもどこに相談したらいいか分からない…そんな時には気軽に相談してください。「思いきって家に連れてきてよかった」「本人の思い通りにできた」と思えるきっかけになれば幸いです。



杉山恵美子在宅医療コーディネーター
(医療介護連携センター)

医療や介護に関する相談を幅広く受けています

～相談事例～

- ◆家で最期を迎えさせてあげたい
- ◆かかりつけ医がない
- ◆退院したけど、通院することができない
- ◆医療行為を受けていても家で療養できるのか？

【センターのご案内】

- 相談時間 月曜～金曜日 午前9時30分～午後4時
※祝日、8月15日～17日、12月29日～1月3日は休み
- ところ 三島市医師会館2階(南本町4・31)
- 問合せ ☎957・8151、FAX957・3015

すべての人が
暮らしやすい

共生社会を目指して

市では、障がいのある人もない人も、支える人と支えを受ける人に分かれることなく、ともに支え合い、さまざまな人たちの能力が発揮されている活力ある「共生社会」の実現を目指しています。この機会に、家庭、地域、学校、職場などで語り合い、「共生社会」について考えてみませんか。 問合せ 障がい福祉課 ☎ 983・2612

障害者週間（12月3日(日)～9日(土)）

－障害者週間にあわせて展示を行います－

！ 障がい者施設利用者作品展

障がいのある皆さんが枠組みにとらわれない自由な発想により制作した作品を展示します。力強く、魅力あふれる作品をぜひご覧ください。

時 12月1日(金)～8日(金)

午前8時30分～午後5時15分
(最終日のみ午後4時まで)

場 市役所本館 玄関ロビー



！ 図書館企画展示「障害者週間」

障害者週間など障がいのある人への理解を進めるためのポスターなどを展示します。また、障がいや共生社会に関する図書館の本や資料を紹介します。

時 12月8日(金)～27日(水)

午前9時30分～午後7時

(土・日・祝日は午後5時まで、月曜休館)

場 図書館本館1階

「共生社会」を実現するための取り組み

－支援が必要な人へ、思いやりのある行動を－

！ ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している人、内部障がいや難病の人、認知症の人など外見からはわからなくても援助や配慮を必要としている人がいます。

ヘルプマークを見かけたら、電車やバスで席をゆずる、困っているようであれば声をかけるなど、**思いやりのある行動**をお願いします。

！ ヘルプカード

ヘルプカードは、緊急時や災害時などに**周囲へ「支援」を求めるためのカード**です。カードには、してほしい支援、障がい名や病名、緊急連絡先などが記入されています。このカードを提示されたら、記入された内容に応じた支援をお願いします。

！ デジタル障害者手帳「ミライロID」

市の施設やサービスの一部で障害者手帳などを提示することで利用料などの割引や減免を行っています。障害者手帳を提示する代わりにデジタル障害者手帳「ミライロID」を利用してスマートフォンの画面を提示することでも、**障がい者割引などのサービスを受けられます。**

市内のバスや鉄道、施設といった民間事業者にもミライロIDの導入が広がっており、全国にミライロIDを導入している施設などが増えています。

ミライロID
詳細はこちら



ヘルプマーク・ヘルプカードは
障がい福祉課窓口で配布しています



ヘルプカード

ヘルプマーク



【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・
定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

情報

めざせ上位！

第 24 回しずおか市町対抗駅伝 市代表チームの紹介

■第 24 回 静岡州市町対抗駅伝競走大会

県庁前をスタートし、ゴールの草薙陸上競技場を目指して全12区間42.195kmをたすきでつなぎます。

また、4年ぶりに「夢逸品市場」が開かれます。

時12月2日(土)午前10時スタート

※草薙陸上競技場の観覧席とバックスタンド(芝生席)が一般観戦者に開放されます。

■三島市代表チーム（敬称略）

▶監督：西尾誠（三島市陸上競技協会）

▶コーチ：木下佳彦（北中学校教諭）

▶小学生：柚木崎遥斗（北小6年）、萩本帆高（北上小5年）、亀井結斗（錦田小4年）、水口碧希（中郷小6年）、河本莉子（加藤学園暁秀初等学校6年）

▶中学生：大城鈴桜（南中3年）、大西悠太郎（錦田中3年）、出雲美貴（北中2年）、鈴木心優（南中2年）、中野風香（北中1年）

▶高校生：高田伊織（沼津東高2年）、伊東翼（東海大学静岡翔洋高1年）、笹本明希（伊豆中央高2年）、

森美紗（三島南高2年）、土屋沙瑛（田方農業高1年）

▶一般：望月雅直（三島南高教諭）、板垣辰矢（時之栖）、出雲千聖（金沢大学1年）、芹沢晶子（ウエルシア）

▶40歳以上：稲村健（沼津東高教諭）、福本剛紀（東レ三島工場）

問NPO法人三島市スポーツ協会 ☎ 960・6111

問スポーツ推進課 ☎ 987・7571



▲前回大会の様子

募集

歴史・文化を活用した
観光地域づくりシンポジウム

『史伝 北条政子』の著者で中世の政治史研究の新鋭山本みなみさんによる基調講演や歴史・文化資源の活用を考えるパネルディスカッションを実施します。

【主催】静岡県、ぶしのくに静岡県 伊豆・富士山周遊促進連絡協議会

時12月16日(土)午後2時～4時

場市民文化会館 小ホール

定先着 300人

申住所・氏名・年齢・メールアドレス

を電子申請、メールまたはFAXで事務局（株式会社JTB静岡支店）

☐ bushinokuni_shizuoka@jtb.com

FAX054・253・4135

問株式会社JTB静岡支店 ☎ 054・251・2398

問静岡県東部地域局 ☎ 920・2139

問商工観光課 ☎ 983・2656


▲山本みなみさん
(鎌倉国宝館学芸員)

詳細・電子申請はこちら▶
(ぶしのくに静岡県プロ
モーションサイト)



情報

公民館で登録のお手伝いをします
市公式 LINE 設定サポート

スマートフォンをお持ちの人で、市公式LINE（ライン）の設定をしていない人を対象に、下記の日程で広報課職員が設定の補助をします。操作に不安がある人はぜひお越しください。

持ご自分のスマートフォン

申・問開催日の前日までに電話で広報課 ☎ 983・2620

■設定サポート開催日

回	日 時	会 場
1	11月27日(月) 午前9時30分～11時30分	北上文化プラザ（研修室4）
2	11月28日(火) 午後1時30分～3時30分	中郷文化プラザ（実習室）
3	11月29日(水) 午後1時30分～3時30分	錦田公民館（図書室）

※広報課（市役所本館2階）窓口でも随時サポートしています。



設定サポートの様子▶

情報

1 日かぎりの開催！
おもちゃバザー

遊ばなくなったおもちゃを、遊び盛りの子どもたちに譲って遊んでもらおうと始めた「おもちゃバザー」です。

■おもちゃの販売

時12月3日(日)午後1時30分～3時30分

場生涯学習センター3階 多目的ホール

■おもちゃの受入れ

時①12月1日(金)午前10時30分～11時30分、午後1時30分～2時30分、②12月3日(日)午前9時30分～11時30分

場生涯学習センター①児童センター②多目的ホール

募集するおもちゃ

▶新品もしくは清潔な、遊ぶことができるもの▶絵本、トランプなど紙製のもの▶消毒することができるもの

受入れのできないおもちゃ

▶ぬいぐるみ、にんぎょうなどの布製のもの▶手作り品、電子ゲーム、ビデオテープ、カセットテープ▶壊れているもの、子どもが使いそうにないもの

問児童センター ☎ 983・0890

情報

ご協力をお願いします
フードドライブ

伊豆トレイルランニングレースの受付・アウトドアEXPOの開催に合わせ、ご家庭で余った食品を集め、フードバンク団体に寄付をするフードドライブを実施します。

寄付された食品は、フードバンク団体を通じて、主にひとり親世帯や多子世帯などの生活に困窮している人に提供されます。皆様のご協力をお願いします。

時12月9日(土)午前9時～午後4時

場楽寿園

■寄付をお願いしたい食品

常温保存が可能で、消費期限まで残り1カ月以上ある、未開封の食品（缶詰や白米、お菓子、調味料、飲料、ギフトパックなど）

問伊豆トレイルランニングレース実行委員会事務局

☎ 0558・80・9789

問三島市スポーツ文化コミッション事務局（商工観光課内） ☎ 983・2766

情報

身近な生物から環境を考える
環境講演会

「生物多様性」や「外来生物」という言葉を知っていますか。身近な生物から環境を考える環境講演会「生物多様性はなぜ必要か？外来生物は悪いのか？」を開催します。

時12月13日(水)午後2時～3時30分

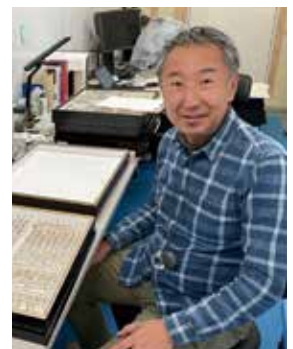
場生涯学習センター3階 講義室

講岸本年郎さん

（ふじのくに地球環境史ミュージアム研究員）

定130人

問環境政策課 ☎ 983・2646



▲岸本年郎さん

募集

認知症を知ろう
みのりカフェ

認知症カフェ「みのりカフェ」は、認知症であるご本人やその家族、地域の皆さん、専門的な立場の皆さんなどが、認知症に関するさまざまな情報を共有できる場所です。どなたでもお気軽にお越しください。

時11月26日(日)午前10時～正午

（オープン：午前9時50分）

場有ハーベストライフ デイサービスセンタードゥ

ハーベスト（中田町551）

内①口の健康と認知症（オーラルフレイル）

②元気に楽しく介護予防（お話・体操）

講①大熊貴子さん（小規模多機能型居宅介護みのり、歯科衛生士）

②ハーバルケアサポート協会

注駐車スペースに限りがあるため、公共交通機関をご利用ください。

申・問前日までに電話で有ハーベストライフ

（担当：後藤） ☎ 991・7777

問地域包括ケア推進課 ☎ 983・2609

お知らせアラカルト

2023.11.15 | 広報みしま 10



【電子申請はこちらから】

QRと記載の記事は、このQRコードからオンライン申込みできます。

詳しくは、市ホームページ (<https://www.city.mishima.shizuoka.jp/shinsei.html>)

「取り組まないともつたない！」
男性の育休取得促進セミナー

令和6年1月20日(出)

午後1時30分～3時

場 市役所大社町別館1階 防災

研修室、または

オンライン(Zoom)

男性育休制度改正のポイント
や取得率を向上させるメリッ
トと、そのための対応策につ
いて学びます。

講 広中秀俊さん(育Qドットコ
ム(株)代表取締役社長)

対 企業の管理職・人事担当者、
セミナーに興味のある人など

定 会場20人

申 令和6年1月16日(火)までに電

子申請または電話、メールで
下の【基本事項】、メールア

ドレス、事業所名・役職、(一
般参加者は不要)、参加方法

(会場・オンライン)、オンラ
インの場合は参加人数を、

政策企画課 seisaku@city.mishima.shizuoka.jp

0983・2616 QR

環境・エコ

まちなかエコリーダー

環境パトロール

まちなかエコリーダーは、毎

月第2土曜日に皆さんと環境に
ついて考える活動を行っていま
す。一緒にごみ拾いをしながら、
普段とは違った道を歩いてみま
せんか。

時 12月9日(出)

午前9時～10時30分

※雨天中止

コース 市役所(集合)→新町

橋→東小→言成地蔵ほか→市

役所(解散)

持 軍手、ごみ袋、ごみバサミ

(持っている人)

問 環境政策課

0983・2647

お知らせ

11(い)月30(みらい)日は

「年金の日」です

厚生労働省では、「国民お一

人お一人、『ねんきんネット』
等を活用しながら、高齢期の生

活設計に思いを巡らしていただ
く日」として、11月30日を「年

金の日」としています。

「ねんきんネット」を利用す

ると、パソコンやスマートフォ
ンからいつでも自分の年金記録

を確認できるほか、次のような
機能をご利用いただけます。

▼将来の年金見込額の試算

▼電子版「ねんきん定期便」の閲覧

▼受給に関する各種通知書の確

認など

■「ねんきんネット」を利用する

には以下のいずれかにログイン

①マイナポータル ②日本年

金機構HP(ねんきんネット)

※詳細は日本年金機構HP(ね
んきんネット)

問 日本年金機構三島年金事務所

0973・1166

問 保険年金課 0983・2606



▲詳細は
こちら

納期をお忘れなく

■納期限11月30日(木)

▼国民健康保険税(普通徴収)

第5期▼介護保険料第5期▼

後期高齢者医療保険料第4期

■市税などの納付には口座振替
が便利です

振替依頼用紙は市内各金融機
関、郵便局、市役所にあります。

■金融機関、コンビニ以外にも

地方税統一QRコード(eL

・QR)での納付ができます

▼納付できる税目：市県民税

(普通徴収)、固定資産税・都

市計画税、軽自動車税、国民

健康保険税(普通徴収)

▼納付方法 ①全国の地方税統

一QR対応金融機関 ②スマ

ホ決済アプリ ③その他(ク

レジットカード、インター

ネットバンキングなど)

※詳細は「地方税お支払サイト」

問 国民健康保険税

課税課 0983・2626

▼国民健康保険税納付

市税収納課 0983・2629

▼介護保険料全般

介護保険課 0983・2607

▼後期高齢者医療保険料全般

保険年金課 0983・2710



▲地方税お支払
サイト ▲納付方
法詳細

シニア向け就業相談会

シニアの就業支援を通じて活
力ある人生のお手伝いをします。

時 12月12日(火)

午前9時～午後4時

場 ハローワーク三島 会議室

(文教町1・3・112)

対 働く意欲のある60歳以上の人

申 要電話予約 しずおかジョブ

ステーション・古本

090・4654・7276

問 (公社)三島市シルバー人材

センター 0972・9700

問 地域包括ケア推進課

0983・2609



【電子申請はこちらから】

QRと記載の記事は、このQRコードからオンライン申込みできます。

詳しくは、市ホームページ (<https://www.city.mishima.shizuoka.jp/shinsei.html>)

令和6・7年度

入札参加資格申請の受付

■建設関連業務委託および

物品役務

▼令和6・7年度の事前・定期受付

■建設工事

▼令和6年度の追加受付

事前受付 12月1日(金)～27日(水)

※事前受付は、建設関連業務委託および物品役務において、

令和6年3月31日まで資格登録があり更新する場合のみ対象

定期・追加受付 令和6年1月

5日(金)～31日(水)

■各受付期間までに申請書類を

窓口または郵送で

財政課契約係④11・86

66北田町4・47

※申請書類は、市ホームページ

「業者向け」の「入札・契約」

よりダウンロード

問財政課⑨83・2624

▲申請書類

はこちら



▲申請書類

はこちら

パブリック・コメント募集

次の案件を策定するにあたり、皆さんの意見を広く募集します。

閲覧場所 市ホームページ、市

役所情報公開コーナー、各担

当課、生涯学習センター、市

立公民館(中郷、北上、錦田、坂)

■各担当窓口、電子申請、メール、FAXまたは郵送で各担

当課の申し込み先

■三島市食品ロス削減推進計画

(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)

■三島市議会議員の請負の状況

の公表に関する条例(案)



▲詳細・電子申請

はこちら

三島市ホームページにバナー広告を載せてみませんか

市公式ホームページは毎月およそ7万件のアクセスがあります。そのトップページに掲載する広告主を募集しています。

市公式ホームページは毎月およそ7万件のアクセスがあります。そのトップページに掲載する広告主を募集しています。

市公式ホームページは毎月およそ7万件のアクセスがあります。そのトップページに掲載する広告主を募集しています。

市公式ホームページは毎月およそ7万件のアクセスがあります。そのトップページに掲載する広告主を募集しています。

市公式ホームページは毎月およそ7万件のアクセスがあります。そのトップページに掲載する広告主を募集しています。

市公式ホームページは毎月およそ7万件のアクセスがあります。そのトップページに掲載する広告主を募集しています。

市公式ホームページは毎月およそ7万件のアクセスがあります。そのトップページに掲載する広告主を募集しています。

費月額1万円

(最大12カ月分の申込可)

定18枠(空き8枠)

■掲載を希望する日の1カ月前までに、広報課④11・8

666北田町4・47 QR

問広報課⑨83・2620

▲詳細はこちら



▲詳細はこちら

生ごみ処理容器無償貸与(新規)の出張受付

とき(12月)

7日(水)

午前9時～正午

午後1時30分～3時30分

8日(金)

午前9時～正午

午後1時30分～3時30分

12日(火)

午前9時～正午

午後1時30分～3時30分

▲詳細はこちら

市役所玄関

北上文化プラザ

中郷文化プラザ

錦田公民館

受付場所

▲右：コンポスト

(直径61cm×高さ73cm)

左：生ごみ発酵器

(直径37cm×高さ49cm)

▲無償貸与(1家族いづれか1基)

注過去に本市より貸与を受けた人は対象外

問廃棄物対策課

⑨71・8993

体育施設のインターネット

抽選・予約のご案内

現在、テニスコートおよび一部の無料体育施設において導入しているネット抽選について、

学校グラウンドナイターへの拡充を検討しています。今年度中の導入を予定していますが、スケジュールなど詳細が決まり次第、広報みしまや市ホームページよりご案内します。

問スポーツ推進課

⑨87・7571

▲詳細はこちら



▲詳細はこちら

かかりつけ歯科医をもちましょう

「かかりつけ歯科医」とは、日ごろから自分や家族の身体や歯の状態について相談ができる歯科医師のことです。歯を失う主な原因はむし歯と歯周病ですが、初期の段階では自覚症状がほとんどないため、本人が気づかないうちに進行します。

自覚症状がなくても、定期的にかかりつけ歯科医にてチェックを受けましょう。

問健康づくり課

⑨73・3700

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

▲詳細はこちら

申込時の【基本事項】 ①事業名②郵便番号・住所③電話番号④参加者全員

の氏名(ふりがな)、人数、年齢、⑤返信用あて名(往復はがきの場合)

Library

図書館からのお知らせ

㊦ 図書館（大宮町1・8・38）

☎ 983・0880、FAX 983・0876

㊦ 中郷分館（梅名353・1）

☎ 982・5102、FAX 982・5103

㊦ 図書館ホームページ

<https://tosyokan.city.mishima.shizuoka.jp/>



▲図書館HP

図書館本館休館のお知らせ (図書特別整理)

図書館（本館）は、図書特別整理のため休館します。全所蔵資料の所在を1点ずつ確かめ、データと照合する総点検を行います。ご理解・ご協力をお願いします。

■休館期間（本館のみ）

11月30日(木)～12月7日(木)

■休館中の返却

図書・雑誌「ブックポスト」に返却してください。

CD・DVD 壊れやすいので、

開館後に直接カウンターへ返却してください。

※中郷分館・シンタ号は通常どおり開館しており、本館で借りた資料の返却可（本館所蔵資料の取り寄せは不可）

移動図書館「シンタ号」

■移動図書館「シンタ号」とは

図書館に来ることが難しい人、図書館から遠いところに住んでいる人にも気軽に本を読んでもいただけるよう、自動車に本を積み、本の貸出をする「動く図書館」です。

絵本・小説・実用書など約3600冊を乗せ、月に1回、市内35カ所をまわっています。

駐車場所が小学校や幼稚園の場合でも地域の人も利用できます。貸出期間は、次の巡回日までの1カ月間です。悪天候により巡回中止の場合は翌々月までです。

■図書館貸出カードは図書館本館・中郷分館と共通です

貸出カードのない人は、身分証明書（運転免許証、保険証など）をお持ちください。

※詳細は図書館ホームページ



▲移動図書館「シンタ号」

Serialization of JICHIKAI by JICHIKAI for JICHIKAI Serialization of CHONAIKAI by CHONAIKAI for CHONAIKAI

今回の取材者

芹澤智さん
(栄町自治会長)

加屋町自治会で行っているこのような素晴らしい活動を栄町自治会でも取り入れ、普及させていきたいと思います。

誇れる私たちの活動

これぞ、
自治会・町内会！

～地域に根ざした防災研究～

活発に活動を行う
自治会・町内会を紹介！

加屋町自治会

代表者 ▶ 秋津温自治会長

加入世帯 ▶ 約240世帯

活動状況 ▶ 環境美化、防災、青少年健全育成など



＼ NO.22 /

なぜこのような活動を
したのですか？

私が自治会長になった時、防災に関する準備が立ち遅れていたこと。また、自分が現職時代に高校教員として学校防災研究に携わったことがあり、その経験を自治会活動の中枢に据えて実践してみようと考えたからです。

自治会の中で、どうやって
活動したのですか？

まず町内広報で研究スタッフを募集しました。7名の方の賛同を得て、令和3～4年度の2年に渡り、大学の防災研究の専門家を始め3名の方からの指導・助言を受けました。

この活動の狙いは何ですか？

私たちが生活している地域の現状をしっかりと把握した上で、未曾有の被害が発生すると言われる東海・東南海地震および富士山噴火に立ち向かうこと、つまり「地域から発信した防災研究」を試みたことです。

今後の目標は何ですか？

単なる研究に終わらず、今後も地域活動の中で防災意識の高揚を図り、「有事への備え」としていききたいと思います。



▲防災研究についての
報告書（表紙）



ねりんピック出場選手激励会

ねりんピックへの出場が決定した荻原琢男さんと石川賀郎さんを応援するための激励会が開催されました。



内田さん、森さん特別全国障害者スポーツ大会出場決定

特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」への出場が決定した内田テルミさんと森晴毅さんが市役所を訪れました。



令和5年度みしま教養セミナー

順天堂大学保健看護学部教授の東めぐみさんによる「糖尿病食事療法の工夫や困りごとを学びあいましょう」と題した講演が行われました。



沢地小学校 開校50周年を祝う会

児童主体で実施された記念式典では、沢地小学校の50年の歩みをクイズを使って振り返るとともに、「開校の歌」などが披露されました。



ふるさと納税特別コラボ企画「レシーブ体験」

参加者は、東レアローズ男子バレーボール部の好きな選手を指名し、堂々とした姿で選手のスパイクを受けていました。



日本一のこどもハロウィン・パレードinみしま2023

大パレードでは、小学生以下の子ども2,023人とその保護者総勢約4,000人が、個性的な仮装で商店街を行進しました。



10月26日(休)

《佐野小学校東側》



伊豆佐野保育園児・佐野小児童「三島甘藷」収穫体験

今年6月につる挿しをした「三島甘藷」は大きく立派に育ち、子どもたちは一生懸命に掘り起こしていました。

10月24日(火)

《生涯学習センター》



みしまの未来を描く会

「これからの三島市の発展について」をテーマに、市内在学中の高校生18人が参加し、「三島市の魅力・強み・三島らしさ」について意見交換を行いました。

10月29日(日)

《市内各所》



令和5年度三島市総合防災訓練

長伏小学校での訓練では、避難所開設やペット同行避難、自衛隊連携訓練が行われ、参加者は避難所開設時の注意点などを共有しました。

10月27日(金)

《市長応接室》



「高齢者等見守りネットワークに関する協定」締結

株式会社 NEXUS（ネクサス）との協定締結式が行われました。このたびの締結によって協力事業者は32となりました。

11月1日(水)

《市長応接室》



三島満願芸術祭2023の開催を報告

三島アートプロジェクト実行委員会の山森達也さんが、11月11日(土)～26日(日)に開催される「三島満願芸術祭2023」への思いを語りました。

10月30日(月)

《市長応接室》



「三島のおせん」のおせんべい、好評販売中

三島宿のご宿場印を取り扱う大通り商店街の3店舗の店主の皆さんが、三島の新たな土産物としてみしまコロッケ味のおせんべいを開発・販売しました。

みしま思い出写真館

Mishima
memories
photo studio

市ではこれまで、市内で行われた行事や市の取り組みに関する写真など、多くの記録写真を撮影してきました。

現在、これらの写真をスライド動画に編集して、「みしま思い出写真館」として市公式 YouTube チャンネルで公開しています。

今回は、その中の一部の写真を掲載します。古き三島をお楽しみください。

問合せ：広報課 ☎ 983・2620



三島バイパス（国道1号）開通
（昭和37年）



最終乗車のチンチン電車
（昭和38年）



中郷温水池
（昭和50年代）



イチョウ並木
（昭和50年代）



三島大通り商店街
（昭和50年代）



三島広小路駅付近
（昭和50年代）



三島夏まつり
（昭和55年）



三島駅開設50周年記念行事
（昭和59年）



大場川まつり
（平成8年）

みしま思い出写真館
みしま思い出フィルムは

「三島市公式YouTube チャンネル」でご覧いただけます！！



動画はこちらから
ご覧ください！

上記の写真のスライド動画にした「みしま思い出写真館」は、15本の動画を公開しています。



16ミリフィルムで市内の様子が撮影された昭和の映像は、「みしま思い出フィルム」として、3本の動画を公開しています。

